

# 2016年度ロジスティクス大賞研究会 先進ロジスティクス事例の発表

	大阪会場	名古屋会場
日時	2017年3月15日(水) 15:00~17:10	2017年3月16日(木) 15:00~17:10
会場	大阪リバーサイドホテル 大阪市都島区中野町 5-12-30 TEL:06-6928-3251	名古屋銀行協会 名古屋市中区丸の内 2-4-2 TEL:052-231-7851

＜参加のすすめ＞

当協会では、会員サービスの一環としてテーマ別研究会を開催いたしております。

今回は2016年度ロジスティクス大賞を受賞した企業の事例発表を行います。「ロジスティクス大賞」は、ロジスティクスの社会浸透と、ロジスティクス部門関係者の意識高揚を図ることを目的に創設され、企業で行われているロジスティクス高度化への取組みと、その優れた実績を顕彰するもので、今回で33回を迎えます。

是非、この機会に関係各位の積極的なご参加をお待ちいたしております。

※スケジュールは変更の可能性がございます。

大阪開催

名古屋開催

2016年度ロジスティクス大賞＜大阪・名古屋会場＞

物流のあたりマエを壊す「e-伝票」の仕組み～写真とネット予約で労働時間を変える～  
大塚倉庫株式会社 代表取締役社長 濱長 一彦 氏

近年、トラックドライバー不足が深刻化している。直近の2年間で4万人も減少し、平成27年度は80万人となっている。この労働力不足の原因の一つにトラックドライバーの長時間労働があるとされており、本取組はこの長時間労働の要因である納品時の滞留時間の短縮を目指した取組である。ムダな荷役待ちの削減のためにWeb予約を取り入れた改善のほか、納品伝票と受領印を電子化し、さらに数量の過不足と商品破損が確認できる写真を付与することで、入庫時の検品を廃止する仕組みを構築した。これにより、滞留時間を大幅に削減し、ドライバーの拘束時間を削減したほか、車両回転数の向上による協力運送事業者の収益改善、さらには電子化によって事務管理費用の削減にも貢献した取組が高く評価された。

2016年度ロジスティクス大賞 協働努力賞＜大阪会場＞

複数荷主の物流を一元化  
「共同物流センターの構築」

三愛ロジスティクス株式会社【東京】営業部 部長 坂本 隆則 氏

受賞事由

カメラ用品を取り扱う荷主3社からさらなる物流コストの削減を求められているなか、物流センターでは人が集まりにくい状況となりつつあり、人件費の高騰が経営課題となっていた。この課題に対して1社単独での改善には限界があることから、複数の荷主を対象に物流センターの資源である①人材、②スペース、③情報システム、④マテハン設備、⑤車両を共有化し、24時間体制で運営できる共同物流センターを構築した取組である。複数荷主の物流を一元化することにより、保管効率の向上を図るとともに、オリコン用自動倉庫やベルトコンベアなどのマテハン設備を導入することにより、人を歩かせずに、必要な商品が手元に搬送されてくる仕組みを構築した。これにより、人に優しい作業環境を実現しており、生産性を31%も改善するなど大きな成果をもたらしたことが評価された。

2016年度ロジスティクス大賞 選考委員会特別賞＜名古屋会場＞

環境・福祉・災害救援3NPOの  
物流センターの共同利用と、  
すべての物を生かす連携事業の試み  
ー平時と有事を繋ぐー

特定非営利活動法人中部リサイクル運動市民の会 代表理事 永田 秀和 氏  
認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード 理事 伊藤 秀行 氏

受賞事由

本取組は、物流現場で用いられているT11型のレンタルパレットやWMSをNPO法人の業務の中にうまく活用することにより、「物流」を中心として事業の連携を図り、見事にそれぞれの事業の拡大を実現した取組である。例えば、被災地支援を目的とするNPO法人にとって、支援終了後に在庫として残った食品の廃棄が問題となっていた。これを生活困窮者への食糧配布を目的とするNPO法人に引き継ぐことで、被災地支援時に従来断っていたパレットによる救援物資の大口受入を可能とするとともに、支援終了後の廃棄の削減を実現している。この「物流」を中心とした事業の連携は、現在、国内にある50,965(平成28年5月31日現在)のNPO法人にとっても非常に参考となる取組といえ、社会全体の利益に資する取組として高く評価された。また、この取組は物流企業とNPO法人との連携の可能性について示唆を与えるものといえる。

◆参加定員／30名（各会場）

※お申込先着順・定員になり次第締め切らせていただきます。

- ◆参加料／ J I L S 会 員 ： 5, 4 0 0 円（消費税込）／1名  
 J I L S 会 員 外： 1 0, 8 0 0 円（消費税込）／1名

◆お申込方法

WEBまたはFAXで受け付けています。

- WEBの場合  
 当協会ホームページの本プログラムのページよりお申込ください。

[トップ](#) → [研究会・見学会](#) → [一般研究会](#)

※当協会ホームページは <http://www.logistics.or.jp> はまたは「JILS」で検索してください。

- FAXの場合  
 下記申込書の所定事項をご記入のうえ、事務局へFAXでご送付ください。

受付後、請求書は参加証/会場案内とともに原則として、参加者の方にご送付いたします。

それ以外をご希望の方は、<通信欄>にご指示ください。

請求書が届き次第、指定の銀行口座（請求書に記載）にお振り込みをお願いいたします。

参加予定の方がご都合の悪い場合は、代理の方がご出席ください。

なお、代理の方の出席も不可能な場合は、下記の規定によりキャンセル料を申し受けますのであらかじめご了承ください。

<キャンセル規定>

開催7日前～前々日（開催日を含まず起算）……参加料（消費税を除く）の30%

開催前日及び当日……参加料（原則として消費税を除く）の全額

注）キャンセルは、FAXでのご連絡のみ、申し受けます。

◆お申込・お問い合わせ先

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会

関西支部： 大阪市北区梅田 2-2-22 ハピネスENT オフィス19F TEL 06-4797-2070 FAX 06-4797-2071

中部支部： 名古屋市市中村区名駅南 4-12-17 TEL 052-588-3011 FAX 052-588-3012

2016年度ロジスティクス大賞研究会申込書 「先進ロジスティクス事例の発表」			
参加を希望される会場に☑をお入れください	<input type="checkbox"/>	大阪開催	2017年 3月 15日(水) 申込み FAX : 06-4797-2071
	<input type="checkbox"/>	名古屋開催	2017年 3月 16日(木) 申込み FAX : 052-588-3012
貴社名			<input type="checkbox"/> J I L S 会 員 <input type="checkbox"/> J I L S 会 員 外
参 加 者	フリガナ 氏 名		所属・ 役職名
	所在地	〒 —	
	TEL : FAX :	e-mail :	
<通信欄> ※2名様以上でお申込みの場合は、お手数ですがこの用紙をコピーしてお使いください。			

JILS では個人情報の保護に努めております。詳細は当協会のプライバシーポリシー <http://www.logistics.or.jp/privacy.html> をご確認ください。